

# みえ県議会 だより

NO.  
193

令和4年  
(2022年)  
10月1日



伊賀焼（国指定伝統的工芸品・伊賀市）

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 ☎059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <http://www.gijiroku.jp/mie/> (スマホ版)

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai> (Facebook)



▲議会ホームページ ▲スマホ版議会だより ▲議会Facebookページ

## 行政部門別常任委員会の活動状況

県内調査の活動状況をご紹介します。

### 総務地域連携デジタル社会推進 常任委員会

行財政の運営、地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化、デジタル社会の形成などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】実施日 7月21日、7月27日  
尾鷲市役所では、発電所跡地を活用した持続可能な社会実現のための地域モデルである「おわせSEAモデル構想」について、三重交通G スポーツの杜伊勢では、施設整備や利用者数の状況等、スポーツ推進の取り組みについて調査しました。

また、木曾岬町役場では、地域BWAを活用した安心・安全なまちづくりについて、菰野町役場では、菰野町Maas「おでかけこもの」の構築によって、地域の移動手段と利便性向上を図る取り組みについて調査しました。



尾鷲市役所での調査の様子

### 戦略企画雇用経済 常任委員会

県政の総合企画調整、雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流、観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】実施日 7月26日、7月27日  
みえ水素ステーション四日市では、移動式水素ステーションにおける取り組みについて、四日市市役所では、四日市コンビナートにおける取り組みについて調査しました。

また、一般社団法人東紀州地域振興公社では、東紀州地域における観光と産業の取り組みについて、NPO法人おわせ暮らしサポートセンターでは、ワーケーションについて、公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構では、伊勢志摩地域における観光の取り組みについて調査しました。



みえ水素ステーション四日市での調査の様子

### 環境生活農林水産 常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】実施日 7月21日、7月22日  
伊賀市では、NPO法人や訓練生を受け入れている農園において、農福連携の取り組みについて調査したほか、リサイクルセンターでは、資源循環や環境負荷低減の取り組みについて調査しました。

また、熊野市では、東紀州地域の根幹農作物である柑橘の生産販売農家において、新型コロナウイルスの影響等について調査しました。

紀北町では、森林組合においてウッドショックの現状等を調査したほか、紀北町役場では、磯焼けの現状と藻場の再生に向けた取り組みについて調査しました。



NPO 法人での調査の様子

### 医療保健子ども福祉病院 常任委員会

医療・介護行政の推進、保健衛生行政の推進、子ども・青少年の育成、社会福祉・社会保障の推進、病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】実施日 7月21日、7月28日  
伊賀市社会福祉協議会では、コロナ禍で顕在化した子どもの貧困やDV・ひきこもりといった孤独・孤立に対する社会問題への対応について調査しました。

また、鳥羽市では、離島診療所をICTで連携したオンライン診療を行っており、実際の診療の様子について説明を受けるとともに、離島地域での安定的な医療提供に向けた取り組みについて調査しました。

さらに鳥羽市における、高齢・障がい・児童・生活困窮などのさまざまな分野と連携した重層的支援体制について調査しました。



オンライン診療に関する調査の様子

### 防災県土整備企業 常任委員会

危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業（病院事業を除く）の運営などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】実施日 7月21日、7月28日  
桑名市では、施設の長寿命化を含めた老朽化対策工事について調査しました。四日市の北勢バイパス坂部トンネル工事の現場では、工事の進捗状況と開通による効果などを調査しました。鈴鹿市では、道路交通安全対策工事について調査しました。

また、松阪市では、五主津波避難タワーの調査と令和3年度「みえの防災奨励賞」を受賞した、宮前まちづくり協議会の取り組みについて調査しました。紀北町の熊野灘臨海公園では、整備中の新プールの整備状況と官民連携によるワーケーションの取り組みなどについて調査しました。



五主津波避難タワーでの調査の様子

### 教育警察 常任委員会

学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】実施日 7月22日、7月28日  
県立聾学校では、幼・小・中・高学部それぞれで行われている学校間交流などによる交流教育の取り組みについて、桑名市では、「桑名石取祭」の保存・活用・継承の取り組みや、新型コロナウイルスに伴う中止による影響について調査しました。

名張市教育センターでは、不登校児童生徒への支援体制や関係機関との連携について調査しました。

また、他地域での災害にも派遣されている機動隊の災害対応や、海上や河川における事件・事故等に対応している水上警察隊の取り組みについて調査しました。



機動隊の災害対応に関する調査の様子

# 第4回「みえ高校生県議会」を開催しました

参加校 (質問順)	質問項目	動画 (学校別)
暁高等学校	三重県の防災訓練・避難訓練の強化に向けて	
名張高等学校	児童虐待の防止策について	
桑名高等学校	三重県内における教育格差・金融教育について	
四日市南高等学校	三重県への移住者増加と地域活性化について	
飯南高等学校	三重県の医療分野における南北格差について	
紀南高等学校	地域への防災・減災への取組について	
四日市高等学校	学校教育における勉強法の勉強について	
聾学校	聴覚障がい者が安心して暮らせる街づくりについて	



高校生議員からは、三重県の移住施策に対する具体的な提案とともに、「観光が三重県

8月22日、三重県議会議事堂で「みえ高校生県議会」を開催しました。この取り組みは、広聴広報活動の一環として、高校生に議会活動を体験してもらおうと、議会に対する関心を高めてもらうとともに、高校生の意見を直接聴くことで議会での議論に反映していくことを目的に開催しています。平成26年度に初めて開催し、4回目となる今回は、県内8校から26人の高校生が参加しました。

また、「南部地域やへき地で安心できる生活を送るために、訪問医療を充実させてはどうか」と質問があり、医療保健子ども福祉病院常任委員会副委員長が、へき地医療拠点病院への医師派遣や遠隔診療の事例を紹介するとともに、「地域にふさわしいバランスのとれた地域医療提供体制の構築に向けて、しっかりと調査・議論を深めていく」と答えました。

このほか、防災、児童虐待防止、勉強法等について質問がありました。



なお、質問作成にあたっては、「事前説明会・相談会」をオンラインで開催し、議員が直接、質問作成にあたっての心構えを伝えるとともに、質問(案)をさらにブラッシュアップするためのアドバイスを行いました。

高校生議員の質問や提案は、自分たちを取り巻く環境や三重県の実情、他県の事例、統計等をしつかりと調べ、議論を深めてきたものであり、県議会にとつて大変重要なものばかりでした。いただいた質問や提案は、今後の議会での議論にしっかりと繋げていきたいと考えています。

当日の様子は、県議会ホームページの「みえ高校生県議会」からご覧いただけます。



みえ高校生県議会



## 「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」および「みえ元気プラン(仮称)」最終案に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れ

7月25日、正副議長、各行政部門別常任委員長および予算決算常任委員長から知事に対し、「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」および「みえ元気プラン(仮称)」最終案に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れを行いました。



申し入れの様子

## 「令和4年版県政レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れ

7月25日、予算決算常任委員会および各行政部門別常任委員会から知事に対し、「令和4年版県政レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れを行いました。

### 1 人口減少対策への対応について

地域の自立的かつ持続的な活性化を実現するため、本県の強みや弱みなど地域特性を踏まえながら、三重県らしさを追求し、関係機関との連携のもと、「選ばれる三重」の実現に向けて、実効性のある対策を講ずること。

### 2 財政運営について

歳入歳入両面からの事務事業の効果や必要性の観点から見直しを行い、経常的な支出の抑制、多様な歳入確保策の推進を図るなど、今後も引き続き財政健全化の取り組みを行うとともに、緊急の課題に対しては的確かつ迅速に対応していく財政運営に取り組むこと。



申し入れの様子

## 文書による質問

三重県議会基本条例第14条の2の規定に基づき、次のとおり文書による質問が提出されました。

○稲森尚尚議員(草の根運動いが)「靈感商法」による被害実態と防止・救済策について

○稲垣昭義議員(新政みえ) 教員採用選考試験について

※質問と回答は、県議会ホームページの「本会議」からご覧いただけます。



本会議

## 三重県議会定例会 今後の日程(予定)

10月から12月までの日程(予定) は次のとおりです。

10月3日	予算決算常任委員会
4日	全員協議会
5日	6日、7日、11日
14日	各常任委員会・分科会
17日	本会議(代表質問)
19日	本会議(採決・議案上程)
26日	予算決算常任委員会
27日	予算決算常任委員会
31日	予算決算常任委員会(決算総括質疑)
11月1日	2日
8日	代表者会議
14日	予算決算常任委員会各分科会
21日	本会議(採決・議案上程)
25日	本会議(議案質疑)
29日	本会議(一般質問)
12月1日	本会議(一般質問)
5日	本会議(一般質問)
6日	予算決算常任委員会
7日	予算決算常任委員会
8日	各常任委員会・分科会
16日	9日、12日、13日
19日	代表者会議
20日	議会運営委員会
	本会議(採決)

※この日程は、令和4年9月5日現在の予定です。最新の情報は、県議会ホームページの「議会の日程」でご覧いただけます。